

みんなで力を合わせて、農業をもっと楽しく！集落営農のススメ

西讃地域では、西讃地域集落営農育成チームを結成し、新規組織設立を推進しています。お気軽にお声かけください。

連絡先：西讃農業改良普及センター
香川県三豊市豊中町笠田竹田438-1
TEL 0875-62-3075

チーム構成組織：香川県農業共済組合三豊支所、香川県土地改良事業団体連合会三豊支所、香川県農地機構、
観音寺市および三豊市の農業主務課、土地改良関係課、農業委員会、
西讃土地改良事務所、香川県農業経営課、西讃農業改良普及センター

集落営農とは？

集落での話し合いにより、**営農課題を解決**する仕組みをつくり、運用していくことです。

【構成】

- ・集落単位など地縁的にまとまりのある人たちの集まりで構成
- ・兼業農家や認定農業者のほか、非農家など**幅広く参加可能**

【目的】

集落の農業・農村生活の維持発展のため、構成員の能力に応じた役割分担を行い、地域で決めたルールにより**協力して取り組む営農活動**を目指します。

メリット

- (1) 農機具への**過剰な投資を抑えられる**。
(農機具は個人所有・利用でない)
- (2) 構成員の能力を活かした営農活動が可能。
(機械作業が得意、事務が得意 など)
- (3) 計画的な農作業や、農地の面的集積、ほ場整備等の実施により、**効率的な作業**が可能
- (4) 耕作放棄地の発生を防止
- (5) 集落内で話し合いが活発になり、「和」が向上



集落で農業について話し合しましょう(組織づくりの手順)

実態把握

アンケート調査

集落の実態や**みんなの考え**をまとめましょう。

アンケート項目例

- ・栽培状況
- ・後継者の有無
- ・集落営農に関する意向
- ・機械保有状況
- ・将来の農業経営
- ・活動参加の意志

話し合い

集落座談会の開催

課題の解決方法や活動内容を考えましょう。



組織の目指す姿を、活動している集落営農組織を参考に話し合う。
(下図の活動類型を参考に)

組織づくり

活動計画の作成・設立

集落座談会で出た意見をもとに集落営農ビジョンを考えましょう。

集落営農ビジョンをもとに検討

- ①取組内容を整理する。
- ②規約等の作成
- ③役員などの選出

設立総会の開催

実践

計画の実践

活動実績を組織でチェックし、次期計画を改善しましょう。



できることからはじめてみましょう！

活動内容を見直しながら、**次世代へ繋げられる農業へ！**

集落営農組織の主な活動類型

活動内容も運営形態も様々。多様な集落営農で地域に合った形を！

《共同利用型》

営農組織で農業機械を共同所有

機械貸出

機械利用料金

組織の構成農家が作業を実施

収入

販売

共同所有する機械の利用料を支払って、構成農家自らが作業を行います。

《オペレーター型》

営農組織で農業機械を共同所有し、オペレーターが作業を実施

作業受託

作業料金

作業受託

作業料金

組織の構成農家

構成員外農家

収入

収入

販売

販売

機械は営農組織が所有し、特定のオペレーターが作業を行います。

《協業経営型》

組織の構成農家

共同作業

作業料金

営農組織で機械を共同所有

収入

販売

作業受託

作業料金

構成員外農家

機械利用や農作業だけでなく、土地利用や農産物の出荷販売も一元的に行います。

《農業法人型》

組織の構成農家

共同作業

配当

法人が機械を所有
農地を構成農家等から借り上げ

収入

販売

作業受託

作業料金

構成員外農家

社会的信用度が向上します。
経営継承がしやすくなります。